

令和4年度 第2回青山剛昌ふるさと館再整備検討会 議事録

1. 会議名	第2回青山剛昌ふるさと館再整備検討会
2. 日時	令和4年10月25日(火) 13時30分～14時45分
3. 場所	大栄農村環境改善センター 大会議室
4. 参加者	検討委員9人、アドバイザー1人、事務局7人、委託業者6人
5. 内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶・・・青山剛昌ふるさと館再整備検討会 蓑 豊 会長 挨拶。</p> <p>3. 議事</p> <p>(1) サウンディング型市場調査結果報告について・・・事務局より説明。(資料2-1、2-2)</p> <p>《委員等意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間の声を伺うことの有効的であること、外部からの注目度が高いことがわかった。 ・町直営・民間で行うことの良い面・悪い面の整理が必要。 <p>(2) 事業・運営手法について・・・事務局より説明。(資料3)</p> <p>《委員等意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経過をふまえれば、直営のみで話を進めた方が早いのでは。 ・安定性や著作権元サイドとの交渉・関係性という面で直営であればスムーズに行くのかなと感じた。ただし、外部の声を拾い上げるシステムやフィードバックする場は今後必要。 <p>⇒「町直営+必要な部分は業務委託」という手法を想定しつつ、指定管理という選択肢も現時点では残す方向で進める。</p> <p>(3) 敷地活用の検討について・・・事務局より説明。(資料4)</p> <p>《委員等意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地が広いため、施設を平屋にすればエレベーターの設置は不要となる。 ・大山が展望できる施設にしてもらいたい。 ・現在運用している巨大迷路はどうなるのか。 ⇒ [事務局] 再整備の現場作業が行われる時点で撤去する。 ・駐車場の収容台数についてはどう考えるか。 ⇒ [事務局] 現時点では繁忙期の際に不足する可能性があるが、繁忙期は予約制にするなど施設の運用による対応も検討していきたい。 ・高速インター整備後、新ふるさと館へのアクセスに支障がないか。 ⇒ [事務局] 今のところ旧施設よりは支障がないと思われる。 ・米花商店街～新ふるさと館の間に関連施設(ショップ・カフェ等)の設置は考えているか。また北側の民地活用は。 ⇒ [事務局] 何をどこに設置していくかは今後の検討課題ではあるが、相乗効果が見込まれる活用をしたい。民地は現段階では特に考えていない。 ・敷地図面については外部の人が見たときにわかる資料にすべき。(防災面・方位・旧施設との面積や駐車場比較等) <p>(4) 施設機能の優先順位について・・・事務局より説明。(資料5-1、5-2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再整備の出発点をふまえ、まずは本当に必要なものを整備していくことが重要。 ・徐々に整備していく形でも良いのでは。 ・必要な機能は設計条件に入れ、発注に向かうべき。 ・連載終了後なども館を維持していくことを念頭に置き、まちづくりとして/館として

持続可能な施設となるよう計画的な整備や調整が必要。

4. その他

◎第3回検討会の日程（予定）・・・令和5年1月10日（火）で調整中。
場所：中央公民館大栄分館 2階 講堂

5. 閉会・・・蓑 豊 会長 挨拶。